

なにかまの

NO.566 全日本建設交通一般労働組合秋田県本部機関紙

2023年9月5日発行 〒010-0976 秋田市八橋南 1-2-29

TEL018-823-7748 fax018-823-7751

Email: kenkourouakita@bz03.plala.or.jp

建交労が定期大会開催

建交労が8月26日～28日、群馬県で第25回定期大会を開きました。これには、秋田県本部から鈴木書記次長が代議員、田中書記長が特別大議員として出席しました。また、高橋委員長が東北ダンプ支部の代議員として出席し発言もしました。鈴木書記次長は、大会議長を務めました。(下の写真)以下は高橋委員長の発言要旨です。

昨年10月東北ダンプ支部を結成した。東北各県にダンプ支部はあったものの、経済闘争の到達点や財政事情はバラバラでした。広域支部のもとで方針を強化し、単価をはじめとした組合員の就労条件、組織活動の財源を統一することが東北ダンプ支部の結成の目的でした。東日本大震災から12年が経過した今年、公共工事における積算単価は労務費だけでも震災後60%以上も上昇しています。ところが実際に労働者が受け取るのは、積算単価の半額です。働き方改革で建設業界にも週休2日制が導入され、ダンプ労働者らの就労日数は削られていきます。また、燃料費の値上げにより、ダンプの仲間は疲弊(ひへい)しています。消費税率が10%に引き上げられたときに付帯されていたインボイス制度が今年10月から開始され、今まで売り上げが1千万円を越えなければ消費税を納めなくて済んでいたのに、1千万円を越えなくても消費税納税業者になってインボイスの番号を発行してもらわないと仕事をもらえなくなる事態が生まれようとしています。この制度は免税事業者から税金を搾(しぼ)り取る悪法であり、我々の仲間に大打撃を与えることは明白です。今こそ、建交労東北ダンプ支部に結集し、労働組合の使命でもある経済闘争・単価闘争を旺盛に取り組む必要があります。東北の仲間が一丸となって、悪政にストップをかけ、要求実現でさらに前進できるよう組織拡大においてもたくさんの仲間を迎え入れ、より強大な東北ダンプ支部を築き上げるつもりです。皆さん、我々の現在と未来のために、ともに奮闘しようではありませんか。



県労連が定期大会開催

県本部が加盟する秋田県労連は9月3日、秋田市で定期大会を代議員・役員ら約70人が出席し開きました。建交労からは、代議員2人、役員2人が出席しました。

大会は、運動方針などを採択し役員を選出しました。県労連議長には越後屋建一氏を再任し、事務局長には伊藤ひろ氏が新しく選ばれました。建交労県本部からは、佐藤副委員長が副議長に、鈴木書記次長が会計監査に選ばれました。

最低賃金が10月1日より897円に

秋田地方最低賃金審議会は、秋田労働局長に今年度の最低賃金改定にあたり時間額897円(44円の引き上げ)を答申しました。これに対して県本部を含む10の労働組合が引き上げが不十分だとして、異議を申し出ましたが異議は認められず、10月1日から秋田県の最低賃金が、時間額897円となることになりました。

全国では、東京都が1113円、大阪府が1064円、宮城県が923円となり、依然として格差がつづいています。全国一律の実現が求められます。

県本部第25回定期大会の案内

とき 10月29日(日) 9時30分～12時30分

ところ サンライフ秋田(秋田市八橋)2階大研修室

県本部大会は支部、分会ごとの代議員と役員で構成します。各支部・分会には、あらためて案内を送りますので、代議員の参加組織をお願いします。

八面六臂(はちめんろくべい)

人手不足である。世の中の物価がどんどん上がっていく中、トラックの運賃値上げ運動がなかなかうまく行かない中、運転手不足が続いている。▼2023年度、中小企業への猶予期間が終了し、60時間を超え残業に対し基本給の割増が1・25倍から1・5倍になり、ますます厳しくなる働き方改革の中、とある事業所で点呼担当者が欠員となる事態となった。▼トラック運送業では運転手に対し始業前点呼を行う義務がある。アルコール検査、運転手の体調チェックを行い、点呼者が出走可能と判断してから出走可能となる。▼点呼者になるには「運行管理者免許」か「3日間の運行管理講習を修了した者」に限られるため、各事業所から人材をかき集め6人交代とすることとなり、(たまたま免許を持っていた)私も駆り出されることになった。午前1時から8時半までの深夜勤務となり、最悪の場合、そのままだ日も行う必要があるということ。ここで体調管理に気をつけるように言われたが、いったいどうすればいいのか皆目検討がつかない。▼新しい点呼担当者は2ヶ月後には業務に入れるということで、それまでの緊急的な措置だが、このような労働環境の中、業務をこなしながらどうやって労働組合活動と両立するかが悩みどころとなりそう。

(謝)



トラブル続きマイナンバーカード 保険証廃止は凍結せよ ……大企業が儲ける国民不在の制度

マイナンバーカードをめぐる、トラブルが相次ぎ、惨憺（さんたん）たる状況だ。国民の不信感も高まり、カード返納運動が起き、制度の凍結を求める声が大きくなっている。

トラブルあり 65%

全国保険医団体連合会（保団連）の調査（6 月 21 日発表、約 1 万件回答）によると、マイナンバーカードと健康保険証が一体化した「マイナ保険証」について、医療機関の 65.1%が何らかのトラブルがあったと回答。

トラブルの内容では「無効・該当なしと表示され、被保険者の資格情報が正しく反映されない」が 3,640 件（66.3%、複数回答）で最多だった。

オンラインで資格無効と表示され「いったん 10 割負担を請求した」ケースは 38 都道府県で最小でも 776 件（保団連推計 1,291 件）発生。「他人の情報がひもつけられていた」が 31 都道府県で 114 件あった。また、本人確認を行う際、マイナ保険証所有者と別の人の顔で認証されたケースが 3 件あった。

3 割負担のはずがマイナ保険証（オンライン資格確認）では 2 割に誤表示する事例もあった。千葉県保険医協会が公表した調査では少なくとも 50 医療機関で健康保険証の券面とオンライン資格確認システム上のデータ表示が異なる事例を経験。75 歳以上医療費窓口 2 割化で 2 割となった後期高齢者の殆どが、マイナ保険証で 1 割になるという事例も。厚労省も「念のため」両方の保険証持参を呼びかけるはめになっている。

利権に群がる

マイナンバーとマイナカードの運用を担う「地方公共団体情報システム機構」（J-LIS）が 13 年からの 10 年間で少なくとも 313 件、2810 億円を発注し少数の大企業が独占的に受注。上位 8 社で契約金額の 9 割を占める。なかでもエヌ・ティ・ティ・コミュニケーションズの受注額は 3 割を超える。マイナカード用の IC カード発行業務は凸版印刷が 464 億円で受注している。

政府は新しいマイナカードを 26 年中に導入する計画だ。21 年度から「テスト用 IC カードのデータ作成作業」を NTT グループや富士通に随意契約で発注。一方、経済同友会はマイナカードの機能のスマートフォン搭載を要望。同機構は 21 年度にこの関連業務を NTT グループに発注した。

受注企業の多くが社員を出向させる J-LIS は、総務官僚の天下り先でもある。利権の構図が見えてくる。

受注額の大きい上位民間 8 社の契約額（億円）	
エヌ・ティ・ティ・コミュニケーションズ	982
凸版印刷	464
DNP データテクノ	377
NTT データ	257
日本電気	175
JECC	109
日立製作所	94
富士通	51
※2013～22 年度の集計。共同での受注は契約金額を企業数で割った額を計上	
*2023.8.1 付『しんぶん赤旗』より	

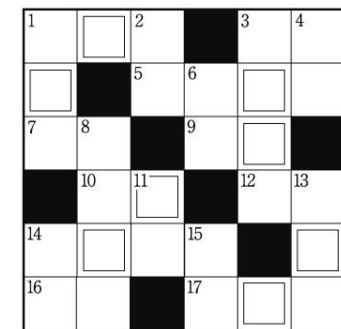


水害お見舞い申し上げます。秋田市内かなりの水量だとのニュースに県本部事務所は大丈夫だろうかと心配いたしました。天災だとは云え、やはり内水の氾濫など人災の面も大きかったのでは・・・8 月は核兵器や平和の問題について真剣に考える月だと思いますが、我が国の政治は敵基地攻撃能力の保持や社会保険所の破壊など、全く変な方向にすすんでいます。アメリカに従属し、資本家に奉仕する自公の政治は断固阻止しなければならぬと思います。物価の高騰に追いつかぬ賃金の引き上げでなく、自らの生活を守りぬくためにも今こそ猛暑に負けず、労働者は団結したたたかいぬく時だと思っています。

福岡県田川支部
原田節生 89 歳

仲間の声

クロスワードパズル



カギを解き、二重枠に入る文字を並べてできる言葉は何ですか。

【タテのカギ】

- ①見張る。——カメラ
- ②かえり道
- ③財産を多く持っている人
- ④夕方。——の内
- ⑥えとの第七
- ⑧——が悪くいつもハズレが出る
- ⑪他山の——
- ⑬時間と空間
- ⑭京都や奈良
- ⑮大阪のミナミと——

【ヨコのカギ】

- ①——も山の賑わい
- ③——道、——家。みごとな——
- ⑤労働災害の略
- ⑦難問に——八苦
- ⑨一十百千——
- ⑩辞職の意向
- ⑫——場の馬鹿力
- ⑭軟式の対
- ⑯1 kg=1 ——
- ⑰大変忙しいこと

【前回の答え】 盆踊り（ボンオドリ）

応募者 3 名、正解者 3 名でした。
福岡県原田節生（89 歳）さんに 1,000 円の図書カードを送ります。答えをハガキかファックス、メールで送ってください。正解者の中から 1 名の方に 1,000 円の図書カードを贈ります。その際、住所・氏名・年齢（さしつかえなければ）・支部・分会名を忘れずに書いてください。初めてのの方の投稿大歓迎。

応募のしめ切り⇒9 月 25 日の消印まで有効。発表は次号で。

ヒント→〇ウ〇〇〇〇〇〇〇…いざというとき役立つ

余白に意見や組合への要望などを必ず書き添えてください。とく名、ペンネーム可。

仲間の皆さん、ふるって応募を！

《あて先》〒010-0976 秋田市八橋南 1 丁目 2 番 29 号
Fax.018-823-7751
建交労秋田県本部「なかま」クイズ係

終戦（敗戦）記念日になると思い出すことがある。叔父は学徒動員で海軍航空兵になった。特攻隊員だったが出撃直前に終戦となり死を免れた。叔父は実家の秋田に戻った時ヒロポン（覚せい剤中毒だったと母から聞いていた。お国のために死ねなかつた）その罪悪感にさいなまれていたのだろうか。やがて自力で中毒から抜け出した。好人物で大好きな叔父だったけどこか人生を投げ出しているようなところがあった。一度戦争体験を聞いたことがあるのだが特攻隊の事も含めて戦争にかかわることは一切話すことはなかった。

また父は秋田県北部にある鉱山技術者だったため徴兵はされなかった。そこで働いていたのは強制連行した中国や朝鮮の人々だったと知った私は一度その様子をたずねたことがある。父の顔色が明らかに変わり鉱山のこととは一切話さなかった。よほど非人道的なことが行われていたに違いない。国際政治学者の畑田重夫氏の言葉。『戦争は最大の公共事業であり、最大の無駄使いです。戦争は最大の人殺しです。戦争は最大の人権侵害です。』日本の夏は我が秋田県は比較的涼しいほうだと思っていて 35 度超えの猛暑日は他県の話で大変だな・・・とは昨年まで、今年は国内で 1 位の暑さを記録するなど異常に感じます。台風 7 号のフェーン現象の影響みだいでしたが未だ暑さは変わりありません。盆前の大雨で被災された方達は猛暑も重なり大変でしょうが、一日も早くも元の生活に戻るようにお祈りします。

東北タンブ支部秋田分会
佐藤正樹 61 歳